

第4章 計画の体系について

1. 基本理念

豊かにつなごう こころ・ひと・まち ～文化・芸術がいきるまち OITA～

市民、地域、企業、行政等が一体となって「文化・芸術で豊かにつながる」という共通の課題をともに考え、“こころ”と“こころ”、“ひと”と“ひと”がつながることで、文化・芸術が“まち”で生まれ、豊かに育つ文化・芸術がいきるまち OITAの実現を目指します。



2. 共通する3つの視点および基本目標

基本理念の実現に向けて、**共通する3つの視点**を重要視するとともに、**はぐくむ、ささえる、つなぐ、いかす**の基本目標を掲げ、文化・芸術に関する施策を推進します。

共通する3つの視点		各基本施策を推進する上で、すべての基本目標に共通する視点
基本目標	はぐくむ	子どもたちをはじめ市民全体の感性や新たな文化・芸術の担い手をはぐくむ
	ささえる	主体的・創造的な文化・芸術活動や、それを促進する基盤をささえる
	つなぐ	文化・芸術を次世代につなぐとともに、文化・芸術を通じて人や地域をつなぐ
	いかす	新たな価値を創出するため、文化・芸術の創造性を関連分野へいかす



基本目標に基づいた施策を推進することで、文化・芸術が大分市に効果をもたらすイメージ図

3. 本計画の体系図（基本目標に基づく基本施策・取組項目）



共通する3つの視点

各基本施策を推進する上で、
すべての基本目標に共通する
視点



● 現状と課題

多様性を尊重した文化・芸術の振興

多様性を尊重した文化・芸術の振興が、心豊かな社会を形成する上で重要な視点であり、性別、年齢、障がいの有無や国籍等に関わらず、誰もが文化・芸術活動に参加し、その価値を享受できる持続可能（サステナブル）な環境づくりを進めています。



より多くの人へ文化・芸術に関する情報の発信

テレビやラジオ、新聞のほか、インターネット、SNS※など多様化する広報手段の中から、ターゲットに効果的に情報を届けるため、事業の目的に応じた柔軟な広報方法の選択が重要となっています。



地域、企業、行政等と連携した文化・芸術施策の展開

本市の多彩な文化・芸術のさらなる振興を図るためには、市民のほか、地域団体、民間企業、県内外他自治体等の協力が不可欠であり、さまざまな団体と連携した文化・芸術施策を進めています。



※…SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

会員制のウェブサイト上で職業・趣味・写真・文書等を公開し、会員同士で交流できる機能を提供するサービス。

視 点 ① 多様な市民による文化・芸術事業の支援・展開

取組例

- ▶ 高齢者の生きがいづくりにつながる文化・芸術活動の支援
- ▶ 共生社会の実現につながる障がい者の文化・芸術活動等の支援
- ▶ 国際化・多文化共生イベントでの文化・芸術活動の発表の場の提供 等



輪い笑いフェスタ！大分市福祉のつどい

視 点 ② 市内外への効果的な情報発信

取組例

- ▶ 市報や市ホームページ、SNS、チラシ等の各種広報媒体の活用・多言語化
- ▶ 公共施設等を活用した文化・芸術イベントの情報発信
- ▶ 創造都市※に向けての取組を推進する都市間の連携・交流プラットフォーム等を活用した文化・芸術事業の発信 等



本市の各種広報媒体

視 点 ③ 地域や企業、行政との連携・協力

取組例

- ▶ 県や文化・芸術をサポートする団体と連携・協力を図った文化・芸術事業の企画、検討
- ▶ 市内の企業や教育機関等との連携・協力
- ▶ 大分都市広域圏等のさまざまなつながりを生かした連携・協力
- ▶ 姉妹・友好都市等との文化・芸術を通じた国際交流 等



武漢外国語学校と野津原中学校の生徒による文化・芸術を通じた国際交流

※…創造都市

文化芸術から生み出されるさまざまな価値が、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の関連分野に生かされ、将来にわたり持続的に発展を続ける都市。

これらの**共通する3つの視点**を重要視しながら、次のページ以降の各基本目標に紐づく基本施策の推進を行います。

基本目標

はぐくむ

こどもたちをはじめ
市民全体の感性や
新たな文化・芸術の担い手を
はぐくむ



● 現状と課題

文化・芸術に**興味・関心**が持てるような文化・芸術事業の展開

文化・芸術鑑賞や活動をしない理由として、「**時間的な余裕がない**」、「**文化・芸術に関心がない**」といった意見が多く、魅力的な事業の展開を通して、多くの市民が文化・芸術に興味を持ち、文化・芸術活動への関心につながるような施策が大切です。



こどもたちの文化・芸術に**触れる機会**の充実が求められています

「こどものころからの文化・芸術に触れる機会が必要だと思う・ある程度思う」と回答した市民の割合が、**95%**を越えており、「**学校における鑑賞・創作体験**」や、「**文化施設におけるこども向けの鑑賞や学習の機会**」の充実を求める声が大きくなっています。



文化・芸術における**次世代を担う人材の育成**が求められています

大分市で活動する文化・芸術団体にとって、「**新たなメンバーの確保**」や「**メンバーの高齢化**」が大きな課題となっており、本市の多彩な文化・芸術を次世代に着実に継承するため、担い手となる人材の育成が必要となっています。



基本施策 文化・芸術への関心や、創作意欲をはぐくむ

(取組項目)

- 身近で親しみやすい多彩な文化・芸術事業の展開
- 創作体験を通じた創作意欲の向上
- 文化・芸術活動の発表機会の提供



おおいた夢色音楽祭

取組例

- ▶ 身近な場所で気軽に文化・芸術を鑑賞できるような公演や展覧会を開催
- ▶ 文化・芸術を体験できるワークショップや講座の開催
- ▶ アマチュア活動の発表の場づくり

基本施策 こどもたちの豊かな感性をはぐくむ

(取組項目)

- こどもたちが文化・芸術に触れる機会の提供
- こどもたちが文化・芸術活動を発表する機会の提供
- こどもたちが歴史・伝統文化を学ぶ機会の提供



アートレジオン推進事業
「開校！アート学校」

取組例

- ▶ こどもたちを対象とした公演やワークショップ、アウトリーチ活動※の実施
- ▶ こどもたちが文化・芸術活動の成果を発表できる展覧会や公演等の開催
- ▶ 大友宗麟公に関する副読本の配布、大友氏遺跡やその時代の功績などの歴史的文化遺産に関する歴史検定の実施

※…アウトリーチ活動

アーティストやアートマネジメント人材等が小中学校等のさまざまな場所に出向いて、対外的な体験活動の機会を提供する取組み

基本施策 次世代の文化・芸術を担う人材をはぐくむ

(取組項目)

- 次世代のアーティストの育成・活用
- アートマネジメント人材の育成・活用
- 伝統文化の担い手の育成・活用



大分市ふるさとコンサート

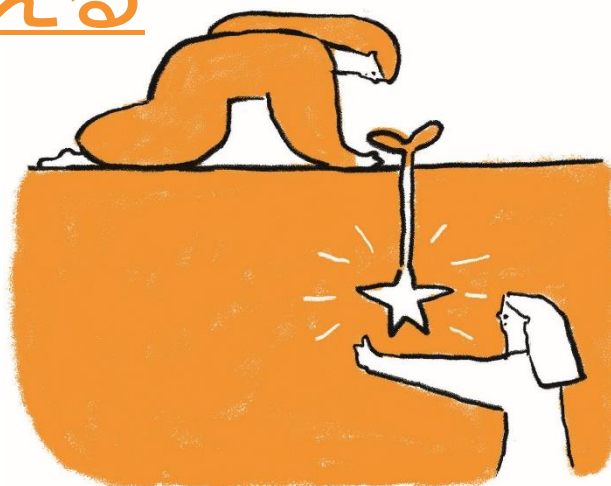
取組例

- ▶ 本市にゆかりのあるアーティストや、学生などを含む若手アーティストの起用
- ▶ アートマネジメント人材を起用した文化・芸術関連事業の企画・運営
- ▶ 伝統文化の担い手を起用したさまざまな世代へ向けての文化体験の機会提供

基本目標

ささえる

主体的・創造的な文化・芸術活動や、それを促進する基盤をささえる



●現状と課題

文化・芸術活動を**ささえる仕組みづくり**が求められています

大分市で活動する文化・芸術団体の活発化のために、「**資金援助による活動支援**」や「**文化・芸術活動に関する情報の提供・発信**」が求められており、本市の主体的・創造的な文化・芸術活動を支援するための仕組みづくりが必要とされています。



文化・芸術活動を**ささえる基盤づくり**が求められています

大分市で活動する文化・芸術団体の活発化のために、「**文化施設の整備・充実**」や「**文化・芸術活動の発表の機会**」が求められており、文化施設の施設機能の整備・充実を図るとともに、自主的な文化・芸術活動を促進させることが重要です。



基本施策

主体的・創造的な文化・芸術活動をささえる

(取組項目)

- アーティストバンクを活用したマッチングの促進
- 市民による自主的な文化・芸術活動の支援
- 文化・芸術活動をささえるボランティアの育成・活用



OITA まちなか芸術祭POART FES
出前ミュージカル公演

取組例

ポート

- ▶ 大分市が運営する専用ウェブサイト「POART」を通じたマッチングの事例の蓄積、普及促進イベントの実施
- ▶ 公演や展覧会等のイベント開催費用等の支援、名義後援および市長表彰制度
- ▶ 文化・芸術イベントの運営補助等に携わる市民ボランティアの育成・活用



トピックス

大分市アーティストバンク専用ウェブサイト「POART」

ポート

文化・芸術活動を行う個人や団体(アーティスト)とその発表の場(スポット)の
情報を集積するアーティストバンク専用ウェブサイト

双方のマッチングの促進
情報発信

POART
OITA CITY ARTIST BANK

「POAT/港」と「ART/芸術」を組み合わせた造語。
アーティストとスポットが身を寄せる港のような拠点を
目指すとともに、双方が出会い、その先に広がる
未来を照らす灯台のような存在でありたいと願いを
込めてネーミングしました。



主体的な文化・芸術活動の支援や、
多彩な文化・芸術に触れる機会の創出



基本施策

文化・芸術活動を促進する基盤をささえる

(取組項目)

- 文化・芸術活動やその発表の場の提供
- 公共施設の利便性の向上、適切な運営・維持管理
- 文化・芸術活動を通じた市民交流の拠点づくり



ホレルトホール大分

取組例

- ▶ 公共施設の貸出による文化・芸術活動の場の提供、公演や展覧会等の開催を通じた発表機会の提供
- ▶ 公共施設案内・予約システムの利便性の向上、指定管理者制度※の導入施設におけるモニタリングの実施、計画的な修繕や改修等の実施
- ▶ 公共施設の特性を生かした文化・芸術の交流の場の提供

※…指定管理者制度

地方公共団体が管理する公の施設について、地方公共団体が指定する民間事業者を含めた団体などにその管理を行わせて、市民サービスの向上と経費の削減などを図る制度

基本目標

つなぐ

文化・芸術を次世代につなぐ
とともに、文化・芸術を
通じて人や地域をつなぐ



●現状と課題

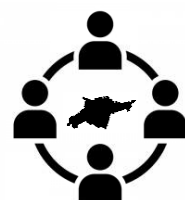
歴史的な価値のあるものを**次世代に残していくことが大切です**

文化財や歴史的な価値のあるものを保存して、活用していく取組は「非常に大切だ・
・ある程度大切だ」と回答した市民の割合が、**90%**を越えており、文化財や伝統文化等に
触れる機会の充実等を通して、次世代へ着実に継承することが重要となっております。



文化・芸術を通じて**ひとや地域の結びつき**をひろげていきます

文化・芸術には、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供する
役割を持っており、社会包摂や多文化交流を促進させるほか、地域の特色ある
文化・芸術の振興を通して、郷土を愛する心や地域の一体感を醸成します。



基本施策 受け継がれてきた文化・芸術を次世代へつなぐ

(取組項目)

- 受け継がれてきた文化財の保護・活用
- 受け継がれてきた伝統文化の保存・継承
- 受け継がれてきた食文化の継承・普及



大分市デジタルアーカイブ～おおいたの記憶～

取組例

- ▶文化財の計画的な保護、大分市歴史資料館等の情報提供機能の充実や発掘調査現場の公開
- ▶地域における世代間交流の推進と地域の活性化を目的とした祭りや地域の行事等に対する補助
- ▶料理講習会や各種PR事業を通じた次世代への継承、地元の農林水産物を使用した料理や豊後料理の普及

基本施策 文化・芸術を通じて人や地域をつなぐ

(取組項目)

- 文化・芸術を通じた社会的包摂の促進
- 文化・芸術を通じた多文化交流の促進
- 文化・芸術を通じた地域の活性化



おおいた国際協力啓発月間事業
「おおいたワールドフェスタ」

取組例

- ▶ノーマライゼーション※等の社会包摂の推進を目的とした文化・芸術を通じたイベント等の開催
- ▶国際化・多文化共生の推進を目的とした文化・芸術を通じたイベント等の開催
- ▶地域の特色ある文化・芸術活動の支援、周辺地域の振興や活性化を目的とした文化・芸術イベント等の開催

※…ノーマライゼーション

高齢者も若者も、障がいのある人もない人も、すべて人間として普通の生活を送るため、ともに暮らし、ともに生きていける社会こそ「ノーマル」であるという考え方

基本目標

いかす

新たな価値を創出する
ため、文化・芸術の創造性を
関連分野へいかす



●現状と課題

多彩な文化・芸術を生かしたまちづくりが求められています

文化・芸術がもっと盛んになるためには、「音楽会、公演、展覧会など身近で気軽に参加できる文化・芸術イベントの充実」や「観光や産業などさまざまな分野と連携したまちづくり」を行うべきであるという市民からの意見が多くありました。

文化・芸術という枠組みを越えて、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他関連分野といった生活の中の身近な分野に文化・芸術を活用することで、市民がより身近に文化・芸術を感じられるとともに、文化・芸術がまちで生まれ、豊かに育つ文化・芸術がいきるまち OITAの実現を目指します。



基本施策

文化・芸術の創造性をいかした新たな価値の創出

(取組項目)

- 豊かな文化・芸術資源を生かした魅力発信
- 文化・芸術資源等を活用した文化観光の推進(観光)
- 文化・芸術による付加価値の創出(産業)
- 文化・芸術によるまちのにぎわい創出(まちづくり)



令和4年度パブリックアート作品
『見護る牡丹』 塙雅夫氏

取組例

- ▶ フィルムコミッション※等を通じた本市の豊かな文化・芸術資源を生かした魅力発信
- ▶ 本市が誇る建築物や彫刻等の文化・芸術資源をいかした文化観光の推進
- ▶ デザインの力で産業に付加価値を与え、魅力向上を支援するクリエイティブ産業の育成
- ▶ 「大分市アートを活かしたまちづくり事業」等による魅力的な文化・芸術イベントの実施などを通じたまちのにぎわい創出

※…フィルムコミッション

地域において映像コンテンツ（映画・テレビドラマ・CMアニメ等）のロケーション撮影が円滑に行われるための支援を行い、そのコンテンツを活かして地域活性を行う非営利公的機関のことです。本市においては、「大分市ロケーションオフィス」を組織しています。



トピックス

3年に一度のトリエンナーレ「大分アートフェスティバル」

「大分市アートを活かしたまちづくり事業」の取組のひとつであり、大分市中心市街地を舞台に、3年に一度のトリエンナーレとして開催される。

ビルの壁や空き店舗のシャッター等、まちなかの空間を活用したアート作品を展示するほか、参加アーティストによるワークショップやパフォーマンスなど様々なイベントを展開し、まちなかの魅力を高め、賑わいの創出を図っている。



大分アートフェスティバル2022 メイン会場



トピックス

本市の新たな魅力スポット「道の駅たのうらら」

「道の駅たのうらら」の2階には、大分市が西洋音楽発祥の地であることにちなみ、音楽をきっかけとした文化交流の場として「おとの聴こえる広場」が設けられている。広場のステージ中央部にはグランドピアノが設置され誰でも自由に演奏することができ、ミニコンサートが開催されることも。

また、2階のフードコートでは、だんご汁やとり天など大分の郷土料理が提供され、食文化の魅力発信も行っている。



道の駅たのうらら「おとの聴こえる広場」
(どこでもコンサートin道の駅たのうらら)